





日本の倭敗

ヒスマルク海々戦の我が大勝利は歴史にも大書されやう... 濠洲からマツカ...

大戦時代の初めであった。戦艦は遂に飛機に敵せず...

又大西洋方面からのも大艦隊を以て攻め来るも、強力な海空軍は遠く洋上に於て敵艦を撃破し得し。

但し、敵も亦空軍を使用するが故に、我は晝寝を貪る可からず。東京が本朝朝の放送に、ヒスマルク海戦を語りふるは注目すべし。

米國は日本戦艦に爆弾を投げたりと難かりし也。最も重要な事は、コンクリが其目的他に到達したることなり云々

FARMING

No. 40

(1)The rain that started last night has not yet stopped this morning. (2)Listening to the sound of rain outside, I am writing you for I haven't written you for some time. (3)It was decided to have a farm here. We began cultivating the land. (4) Anticipating the scarcity of vegetables in the future, we decided to raise enough vegetables for our own use. (5)The Army is to supply all tools and materials. (6)Since it is sunny here and the water is abundant, no doubt it will succeed if we only add enough fertilizer to the soil. (7)The only obstacles in the way are the strong wind that blows up the sand and the hares that ravage the farm at night. (8) We are praying that the experiment will succeed.

目的地は海底である左の無くは左らぬ(三月五日エルパン、タイムス社(大西)

佛教礼拝

明日曜日 日午後七時半より 九時 隊舎食堂にて

勤行十二礼 導師 野崎雲海師 説教 オノミヤ本願寺 小原賢成師

其左 敬日 明徳社 拜及 聖叙會式 明日曜日 午前九時より

社中隊 社交室にて 司式 国分牧師 説教 司 鎌江牧師

其左 敬講演会 明日曜日 午後五時半 二大隊回書室

此節的に見たり 伝研会 石川牧師

野菜自由(四〇)

昨夜から降り始めた雨は今朝になつてもまだやみません。二雨の音を耳にしたから、夕飯を御使しやうと、ペンをとりました。三、このも、野菜自由を作ることになり既に土地を耕し始め、庭ります。四、今後野菜物が品揃になることを見込んで、我々が食べるだけの物は作らうといふのです。五、道具や材料一切は軍が支給してくれまます。六、日当りがよく、水も豊富です。肥料も十分にやれば成功すると思つて居ます。七、ただ障りになるのは、雨の多いのは、水を撒き上ける強風と、夜、鳥を共々に来る鬼です。八、折角の試作を成功に導きたいものと思ふ願ひをします。

才三大隊文化講座 二週日程 十中隊食堂 午前八時半より 午後一時より

月 和歌 解説 矢崎天洋氏

火 能句に就く 山宮田主計氏

水 殺菌剤スプレーに就く 宇野条磨氏

木 業根譚講義 三朋文子氏 米國に於ける日本人の農業 西崎庄八氏 洋画講習 藤路木大氏

金 権限 神部利治氏 漢詩に就く 影山亨郎氏

土 友の部 午後七時 十二中隊食堂 哲学以前、ペンとス 二井戸三助氏

月 日本ワの秘奥 影山亨郎氏

水 小泉八雲の「心」に就く 権原廣男氏

金 地政学才十四講 毛利隆学博士

土 日本画講習 赤星七郎氏 水 金 八時半 社交 講談 福本正治氏 日月水金 夜七時半 社交

夜 大角先生組 火 木 五時半 十二中 食堂 語 渡辺先生組 火 木 七時半 十一中 食堂

夜 中林先生組 火 木 七時半 十中 食堂

其左 講習 西清太郎氏 木 夜七時 九中 社交 かんスリ 菅原侯氏 火 木 七時半 七中 社交